ＰＤＡ 東海公立高等学校即興型英語ディベート交流大会 2023

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2023 年 6 月 10 日（土）13:00-17:00
会場：オンライン（Zoom）
参加校：7 校、12 チーム（愛知県立岡崎高校、岐阜県立岐阜高校、静岡県立静岡高校、
静岡県立浜松北高校、静岡県立清水東高校、三重県立四日市高等学校、
神奈川県立相模原高校(Swing)）
参加者：生徒 45 名、教員 9 名
スタッフ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ、東京大学、広島大学、同志社大学、
東京外国語大学、大阪大学、横浜国立大学

開会式では、一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）代表理事中川智皓より激励のメッセージが送られました。「海外に住みたい人はいますか？」とたずねると手をあげる生徒が見受けられ、「知見を広げる機会が必要。生きていく上で使える英語を身につけることが重要。今日はなるべくたくさん伝えるということにチャレンジしてください。」とエールが送られました。次に、岐阜県立岐阜高校の石田校長先生より、「恥ずかしがらずに積極的に頑張ってほしい。緊張するのはここまでにして、楽しんでこの交流大会にチャレンジしましょう！」とご挨拶いただきました。次に、静岡県立静岡高校の織田校長先生より、「緊張しているかもしれないが、今ここにいる時点で、好奇心や勇気を持ち合わせている。間違うことを楽しむ気持ちで頑張ってください！」と英語でご挨拶いただきました。

岐阜高校 石田校長先生よりご挨拶

静岡高校 織田校長先生よりご挨拶

そして、PDA スタッフより、参加校の紹介やジャッジの紹介、ルールの確認、POI(Point of Information)の練習などが行われました。

みんなで POI のポーズ！

POI の練習が終わると、早速第 1 ラウンドの始まりです。第 1 ラウンドのお題は ***"Students should be prohibited from using ChatGPT."*** (生徒の ChatGPT の利用を禁止すべきである。) でした。ChatGPT（チャットジーピーティー）とは、Open AI 社が開発した、人工知能（AI）を使ったチャットサービスで、人間の質問に対して、まるで人間のように自然に、そしてクオリティの高い回答をします。この最新のテクノロジーについて、どのように活用していくべきなのかという点について、身近な具体例などを交えて説明しました。自力で考える機会が失われてしまうことの問題と、うまく活用することの重要性が争点となり、ときには POI で質疑応答をしながら議論を深めました。ディベートが終わるとエアー握手を交わし、ジャッジからフィードバックを受けました。

四日市 A VS 静岡 A

POI！ 岐阜 B VS 清水東 A

岡崎 A VS 静岡 B

浜松北 A VS 清水東 B

相模原 VS 岡崎 B

POI！ 岐阜 A VS 浜松北 B

ディベート後のエアー握手（岐阜高校 B VS 清水東高校 A）

現地の様子（浜松北高校）

続く第２ラウンドのお題は、***“Japan should increase defense spending.”***（**日本は防衛費を増額すべきである。**）でした。そもそも日本が置かれている状況とはどのようなものか、防衛費を増やす必要性がどれほどあるのかについて議論しつつ、予算の使い方として他に優先すべきことがないかなどについても議論しました。ディベートが終わり、ジャッジのコメントを待つあいだ、相手チームとポイントの確認をしあったり、お互いの学校生活や部活動について楽しく交流しました。その後、ジャッジから勝敗の発表と個人フィードバックが行われ、生徒一人一人によかった点と改善点が述べられました。

静岡 B VS 浜松北 B

POI！ 清水東 B VS 岡崎 B

清水東 A VS 四日市

岐阜 B VS 静岡 A

そして、エキシビションディベートでディベートを行う、ジャッジが高く評価した代表生徒 6 名が発表されました。名前が呼ばれると拍手が起こり、論題発表に備えました。

エキシビションディベートの準備時間、「笹川平和財団スカラシップ説明会」が行われました。常務理事の茶野様にご登壇いただき、笹川平和財団について、そして奨学金についてご説明いただきました。海外での生活や留学に興味のある生徒が多く、真剣に説明を聞く様子が見られました。

笹川平和財団スカラシップ説明会

そしていよいよエキシビションディベートのスタートです。論題は、***"Japanese students should go to university abroad."***（**大学は海外に進学すべきだ。**）でした。なるべく早く知見を広げるために海外に行った方がいいと主張する肯定側に対し、オンラインで海外に関する知見を得たり、社会人になってから海外に行ったりなど代替案があることを主張した上で、コストなど懸念点をあげました。アイコンタクトしながら堂々とスピーチし、スピーチ内容だけでなく表現面でも説得力を強める工夫が見られました。勝敗はエキシビションディベートを聞いていた生徒が挙手で投票し、僅差で Opposition（否定側）の勝利となりました。

エキシビションディベートの様子

エキシビションディベート後のエアー握手

閉会式では、エキシビションディベータ賞、チーム賞、個人賞の表彰を行いました。

表彰式が終わると、2 度ベストディベータに選ばれた生徒が「他校の生徒と交流できて楽しかった。クリティカルシンキングなどをさらに磨いてまた頑張りたいと思う。」と、本日の感想を述べました。

ベストディベータに選ばれた生徒による感想

〈現地の様子〉

◎静岡県立浜松北高校

◎静岡県立静岡高校

【表彰】

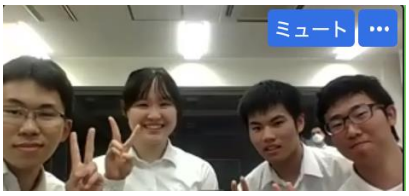
〈エキシビションディベータ賞〉

ＰＭ　相模原高校　＿＿＿＿＿＿さん
LO　浜松北高校　＿＿＿＿＿＿さん
MG　静岡高校　＿＿＿＿＿＿さん
ＭＯ　岐阜高校　＿＿＿＿＿＿さん
LOR　四日市高校　＿＿＿＿＿＿さん
ＰＭＲ 岡崎高校　＿＿＿＿＿＿さん

エキシビションディベータ賞

〈チーム賞〉

１位　岐阜高校　Ａチーム
２位　静岡高校　Ａチーム
３位　岡崎高校　Ａチーム
４位　浜松北高校　Ａチーム
５位　静岡高校　Ｂチーム



１位 岐阜高校Ａチーム

２位 静岡高校Ａチーム

３位 岡崎高校Ａチーム

４位 浜松北高校Ａチーム

５位 静岡高校Ｂチーム

〈ベストディベータ賞〉★は 2 回選ばれた生徒

- _____さん（岐阜 A）★2 回
- _____さん（静岡 B）★2 回
- _____さん（相模原）★2 回
- _____さん（岐阜 B）
- _____さん（岡崎 A）
- _____さん（岡崎 B）
- _____さん（四日市）
- _____さん（浜松北 A）
- _____さん（静岡 A）

ベストディベータ賞

〈POI 賞〉★は 2 回選ばれた生徒

- _____さん（岡崎 B）★2 回
- _____さん（岐阜 A）
- _____さん（岐阜 B）
- _____さん（岐阜 B）
- _____さん（岡崎 A）
- _____さん（四日市）
- _____さん（静岡 A）
- _____さん（相模原）
- _____さん（相模原）

ベスト POI 賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

・他の学校の方がスラスラ意見を言っていて、感銘を受けました。（清水東高校）
・ディベートの大会に出たのが初めてで、まだ英語でディベートをするということをあまりやったことがなくて不安が大きかったのですが良い経験になったなと思いました。ありがとうございました。（清水東高校）
・初めて大会に参加し、しっかり聞いたディベートがレベルが高すぎて驚きました。先輩方のディベートを参考に、目標にしていきたいと思います。（清水東高校）
・他校と試合することが殆どないので刺激的だった。（浜松北高校）
・みんなで意見を出し合って議論を作るのが楽しかった。去年よりももっと議論が楽しいと思えたしPOI も初めてできて嬉しかった。（岐阜高校）
・まず、みんなで考えいかに勝とうとするかを頭を捻って考えるのが面白かった。（四日市高校）
・いろんな人の意見が聞けた。うまくいえなくても、一生懸命に考えられた。（岡崎高校）
・その場で相手の意見を聞いてそれに合わせた意見を考えるときに新鮮な意見をたくさんきけて、英語も使えて楽しかったです。（岡崎高校）
・他の高校にも本当にすごい人たちがいることが知れて、その人たちと関われたのがとても良かったです。自分はまだまだだなと思ったし、これからもっと頑張ろうと思いました。みんなの、論理的に考え、話す力、英語力、ジャッジや相手に語りかける力、本当にすごかったです。とても良い影響を受けることができたと思います。（静岡高校）
・私は POI は出来ませんでしたが、POI をして答えている人達のやりとりを聞いていて、なぜか対戦者同士なのに心が繋がっているように感じてとてもいきいきとしているように見えました。主張を重ねていくだけだと思っていたディベート大会のイメージが私の中で覆されたからです。大きな発見でした。（静岡高校）
・去年と今年を比較して、自分自身の成長を感じられたので嬉しいです。（岐阜高校）
・普段、関わることのない人だったり、深く考えることのない問題について深く考えたり、自分の意見とは違う立場で意見を固めるのが難しくてやりがいがあった。（四日市高校）
・英語でのディベートの経験はそんなにたくさんはありませんが、多くの人と関わる中でたくさん学びがありました。積極的に参加してよかったです。（浜松北高校）
・普段他の高校の方とディベートをする機会が少ないので、レベルの高いみなさんとディベートが出来たことがすごく刺激になりましたし、結果が出るまでの交流時間に論題の話し合いや互いの学校について話せてとても楽しかったです。（岡崎高校）
・他校と交流することでこういう広げ方をするんだ、こういう風に順序だてて立論するんだという学びがとても多く、これからの自分の技術の向上に繋がると思います。また実際に自分がスピーチすることで、改善点や続けていきたい点を多く見つけることが出来てとても良い経験となりました。楽しすぎました！（岡崎高校）
・普段お会いしない方とディベートをすることができて楽しかった。（相模原高校）
・オンラインで半日でできるので、手軽で良かった。生徒にとっていい刺激となった。（教員）
・本校生徒にかけがえのない経験と自信を与えていただき、PDA スタッフの皆様に心より感謝申し上げます。（教員）